



# 舟運

座談会

## 鶴見川の舟運から 水害の歴史をふりかえる

2016  
**6/26(日)**  
開場 13:00  
13:30~16:00

**要申込・参加無料**  
定員50名

定員になり次第締め切り  
対象:大人(小学生高学年以上)  
申し込みは裏面へ

昭和30年代の半ば頃まで、鶴見川には荷物を載せた船が行き来していました。舟運は車の無かった時代、エコロジータな物流システムとして人々の暮らしに無くてはならないものでした。舟運の歴史を通して、水害に苦しめられた人々の歴史を振り返りながら、温暖化豪雨の時代を迎えるこれからの鶴見川流域を考えます。水マス推進サポーターの1団体でもある鶴見川舟運復活プロジェクトが、まとめた歴史と活動の冊子を活用して学習を進めます。



鶴見川の舟運文化と夢見る仲間たち

●会場：地域防災施設鶴見川流域センター・1階コミュニティールーム

### プログラム

#### 座談会Ⅰ 鶴見川水害の歴史

- 大谷 佐一氏 新羽連合町内会会長 元消防団員
- 黒川 紀男氏 水害体験者 水害の画像提供者 鶴見川舟運復活プロジェクト
- 小股 昭氏 水害体験者 鶴見川舟運復活プロジェクト

#### 座談会Ⅱ 舟運の歴史そして現在へ

- 長谷川 武明氏 鶴見川舟運復活プロジェクト代表
- 内山 岳彦氏 鶴見川舟運復活プロジェクト  
新羽わんどクラブ代表

#### コーディネーター

- 平井誠二氏 大倉精神文化研究所、鶴見川舟運復活プロジェクト



カエルがおしっこをしただけで大水(洪水)が出ると言われた昔話を元に市民が描いたマンガ絵  
出典：鶴見川の舟運文化と夢見る仲間たち  
(鶴見川舟運復活プロジェクト)

P170 少年時代の大水 小山 建次氏



舟運丸に乗ったこどもたち 写真：港北ふるさとテレビ局

主催：地域防災施設 鶴見川流域センター

共催：鶴見川舟運復活プロジェクト 連携鶴見川流域ネットワーク

協力：ウエルパス 大倉精神文化研究所 港北ふるさとテレビ局 ドラゴンウォッチの会 新羽わんどクラブ



# 地域防災施設 鶴見川流域センターによろこそ



鶴見川流域では、市民・企業・行政が力を合わせて、水害のない安全な街、いろいろな生きものがくらす素敵な水辺や街を作ろうと、「鶴見川流域水マスタープラン（略称：水マス）」を進めています。流域センターでは展示やイベントを通して、楽しく水マスをマスターすることができます。



## 6月のテーマ 鶴見川多目的遊水地 13 才誕生会

ふだんはテニスコートや運動施設がある新横浜公園。しかし、大雨になると川の水をためて、下流の街を水害から守る優れたものの遊水地に変身するのです。センターの屋上から遊水地が一望できますので、センターのスタッフにお声かけくだされば、ご案内します。（雨天時、強風や雷注意報が出ているときは、見学はできません。）



越流後の新横浜公園 / 多目的遊水地のようす (平成 26 年 10 月 6 日)



屋上から多目的遊水地の見学

## 7月のテーマ 鶴見川水辺探検!

暑い日は水辺に出かけて、涼しい風に吹かれてみませんか。魚は 50 種以上、エビやカニも多種生息しています。センターでは楽しい魚とりイベントもあります。流域の各地では、安全に水遊びができるように整備された拠点があります。スタンプラリーで訪問してはいかがでしょうか。



バクの流域学習スタンプラリーの詳細は受付でお問合せください。

## センターのご利用について

**【センター友の会】** センターに来るだけで 1P。20P から流域を学ぶグッズ（流域センター応援団提供）と交換できます。ライブラリの図書を借りるのも OK。センターのイベントをメールでお知らせします。詳細は受付で。

友の会ポイント 来館 **1P**、無料イベント参加 **1P**、有料イベント参加 **2P**、雨の日はプラス **1P**。

**【昼食】** イベント開催時は 1F コミュニティルームを昼食の場所として開放します。お気軽にご利用ください。

時間 12:00 ~ 13:00（但し他の事業予定があるときは不可）

**【センター雑】** 小学校 3 年生以下は、保護者同伴でご来場ください。

**【飲み物】** 給水施設はありませんので、各自お飲み物をご持参いただくか、自動販売機をご利用ください。

自然・治水・防災を楽しく学べる

地域防災施設 **鶴見川流域センター**



JR 横浜線小机駅から徒歩約 7 分

[ktr-waku2tsurumi@mlit.go.jp](mailto:ktr-waku2tsurumi@mlit.go.jp)

ホームページ <http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/keihin00490.html>

鶴見川流域センター 検索 (火曜休館 10:00~17:00) 〒222-0036 横浜市港北区小机町 2081

TEL:045-475-1998 FAX:045-475-1999  
開館 10:00 ~ 17:00 休館 毎週火曜日

## お申込み

申込者氏名	申込者住所	申込者 TEL
		申込者 FAX

●参加者全員（申込者以外）のお名前をご記入ください。●参加者がお子様の場合は年齢（または学年）も必ずご記入ください。●小学生以下は保護者同伴です。

※参加に伴う個人情報の取り扱いにつきましては、本企画の実施に限り使用させていただきます。

**FAX: 045-475-1999 TEL:045-475-1998**